

第三次和歌山県健康増進計画中間評価後の進捗 2018(平成30)年度 一覧

1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小

目標項目		ベースライン値	直近値	中間評価後の目標
①健康寿命の延伸 (日常生活に制限のない期間の平均の延伸)	男性	71.43歳 (2013年)	-	74歳 (2023年)
	女性	74.33歳 (2013年)	-	77歳 (2023年)
②健康格差の縮小 (日常生活動作が自立している期間の平均の市町村格差の縮小)	男性	0.43年 (2010年)	0.37年 (2015年)	市町村格差の縮小 (2023年)
	女性	0.72年 (2010年)	0.65年 (2015年)	

2 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防

目標項目		ベースライン値	直近値	中間評価後の目標		
1)がん	③75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少 (10万人当たり)		80.3 (2015年)	77.9 (2017年)	68.3 (2023年)	
	④がん検診受診率の向上 ※ベースライン値は、地域保健・健康増進事業報告による受診率。 直近値及び今後の進捗は、国民生活基礎調査による受診率。	胃がん	12.4%	38.2%	70%	
		肺がん	28.6%	44.2%	70%	
		大腸がん	31.4%	36.8%	70%	
		子宮がん	52.6%	37.5%	70%	
	乳がん	45.2% (2015年度)	39.4% (2016年)	70% (2023年度)		
2)循環器疾患・糖尿病	⑤脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少 (10万人当たり)		脳血管疾患男性 32.4 脳血管疾患女性 19.5 虚血性心疾患男性 43.0 虚血性心疾患女性 18.2 (2015年)	- - - -	37.5 22.2 40.2 18.2 (2023年)	
	⑥高血圧の改善 (収縮期血圧の平均値の低下)		男性 137mmHg 女性 139mmHg (2016年)	- -	139mmHg 135mmHg (2023年)	
	⑦脂質異常症の減少 (LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合)		男性 9.1% 女性 14.9% (2016年)	- -	3.3% 9.2% (2023年度)	
	⑧特定健康診査の実施率の向上		和歌山県 40.6% うち市町村国保分 31.8% (2015年度)	41.4% 33.6% (2016年)	70%以上 60%以上 (2023年度)	
	⑨特定保健指導の実施率の向上		和歌山県 20.8% うち市町村国保分 29.6% (2015年度)	22.8% 30.9% (2016年度)	45%以上 60%以上 (2023年度)	
	⑩メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少		割合 28.1% (2015年度) 減少率 (対20年度比) 12.7% (2015年度)	28.5% (2016年度) -2.3% (2016年度)	2008(平成20)年度と比べて 25%減少 (2023年度末)	
	⑪糖尿病有病者の増加の抑制		7.6% (2014年度)	7.3% (2015年度)	7.0% (2023年度末)	
	⑫治療継続者の割合の増加		72.7% (2011年)	-	75.0% (2023年度)	
	⑬合併症 (糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少)		164人 (2015年)	118人 (2017年)	128人 (2023年度)	
	3) COPD	⑭COPDの認知度の向上		25.0% (2016年)	28.1% (2018年)	80% (2023年度)

3 社会生活を営むために必要な機能の維持・向上に関する項目

目標項目		ベースライン値	直近値	中間評価後の目標	
1)こころの健康	⑮自殺者の減少 (自殺死亡率の減少)	21.7 (2016年)	19.1 (2017年)	16.4以下 (2023年)	
	⑯気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少	8.0% (2016年)	-	8.0% (2023年)	
2)次世代の健康	⑰朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気を付けている児童の割合の増加	小学5年生 88.3% (2016年度)	-	100%に近づける (2023年度)	
	⑱運動やスポーツを習慣的にしている子供の割合の増加 (授業以外で週3日以上運動・スポーツを実施 小学5年生)	男子	58.6%	-	増加傾向へ (2023年度)
		女子	34.7% (2016年度)	-	
	⑲全出生数中の低体重児の割合の減少		9.6% (2015年)	9.5% (2017年)	減少傾向へ (2023年)
	⑳肥満傾向にある子供の割合の減少 (小学5年生の中等度・高度肥満傾向児の割合) ※中等度・高度肥満傾向:肥満度30%以上	男子	(参考値) 4.27%	3.30%	減少傾向へ (2019年度)
		女子	(参考値) 2.31% (2016年)	3.80% (2017年)	
(小学5年生の肥満傾向児の割合) ※肥満傾向児の割合:肥満度20%以上		男女計 -	8.59% (2017年)	7.0% (2023年度)	
3)高齢者の健康	㉑介護保険サービス利用者の増加の抑制		58.8千人 (2017年3月現在)	56.6千人 (2019年1月現在)	73.1千人 (2025年度)
	㉒低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制		17.7% (2016年度)	-	22.0% (2023年度)
	㉓足腰に痛みのある高齢者の割合の減少(千人当たり)	腰痛	189人	-	178人
手足の関節が痛む		127人 (2016年)	-	136人 (2023年度)	

4 健康を支え、守るための社会環境の整備

目標項目		ベースライン値	直近値	中間評価後の目標
㉔健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている県民の割合の増加		3.0% (2016年)	-	25% (2023年度)
㉕健康づくりに関わっているボランティアの増加		健康推進員 1,333人 (2016年度末)	健康推進員 1,799人 (2018年度末)	健康推進員 2,500人 (2023年度)
㉖健康格差対策に取り組む市町村の数 (市町村健康増進計画を策定している市町村数)		22市町村 (2017年3月現在)	25市町村 (2019年3月現在)	全30市町村 (2023年度)

5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣病及び社会環境の改善

目標項目		ベースライン値	直近値	中間評価後の目標	
1) 栄養・食生活	㉓適正体重を維持している者の増加 (肥満(BMI25以上)やせ(BMI18.5未満)の減少)	20歳～60歳代男性 の肥満者の割合	30.9%	-	26%
		40歳～60歳代女性 の肥満者の割合	20.9%	-	17%
		20歳代女性の やせの者の割合	14.3%	-	24%
			(2016年)		(2023年度)
	㉔毎日最低1食は、楽しい雰囲気 で家族又は友人などと一緒に 食べる者の割合の増加		80.0%	-	90%
			(2016年)		(2023年度)
	㉕食塩摂取量の減少		9.7g	-	8g
			(2016年)		(2023年度)
	㉖野菜と果物の摂取量の増加	野菜摂取量 の平均値	257.7g	-	350g
		果物摂取量100g 未満の者の割合	54.8%	-	25%
		(2016年)		(2023年度)	
㉗共食の増加 (食事を1人で食べる子供の割合の 減少)	朝食 小学生	24.5%	-	減少傾向へ	
	朝食 中学生	43.1%	-		
	夕食 小学生	3.6%	-		
	夕食 中学生	7.8%	-		
		(2016年度)		(2023年度)	
㉘利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加 (管理栄養士・栄養士を配置している施設の割合)		76.7%	73.6%	84%	
		(2016年度)	(2017年度)	(2023年度)	
2) 身体活動・運動	㉙日常生活における歩数の増加	20～64歳:男性	6,430歩	-	8,000歩
		20～64歳:女性	5,940歩	-	8,000歩
		65歳以上:男性	5,498歩	-	8,000歩
		65歳以上:女性	4,672歩	-	8,000歩
			(2016年)		(2023年度)
	㉚運動習慣者の割合の増加	20～64歳:男性	19.4%	-	34%
		20～64歳:女性	15.2%	-	27%
		20～64歳:総数	17.1%	-	30%
		65歳以上:男性	40.5%	-	56%
		65歳以上:女性	28.7%	-	38%
65歳以上:総数		33.8%	-	46%	
		(2016年)		(2023年度)	
3) 休養	㉛睡眠による休養を十分とれていない者の減少		25.0%	-	15%
		(2016年)		(2023年度)	
4) 飲酒	㉜生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者(1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者)の割合の減少	男性	14.1%	-	12.6%
		女性	7.0%	-	5.6%
			(2016年度)		(2023年度)
	㉝未成年者の飲酒をなくす	中学1年生:男子	1.6%	-	0%
		中学1年生:女子	0.9%	-	
		中学3年生:男子	4.4%	-	
		中学3年生:女子	1.7%	-	
		高校3年生:男子	10.3%	-	
高校3年生:女子		5.0%	-		
		(2016年度)		(2023年度)	
㉞妊娠中の飲酒をなくす		1.1%	1.2%	0%	
		(2016年度)	(2017年度)	(2023年度)	

目標項目		ベースライン値	直近値	中間評価後の目標	
5) 喫煙	③⑨成人の喫煙率の減少	喫煙をやめたい人がやめる	15.6% (2016年)	-	10.4% (2023年度)
		男性	27.9%	-	18.9%
		女性	5.5%	-	3.5%
	④⑩未成年者の喫煙をなくす	中学1年生:男子	1.2%	-	0% (2023年度)
		中学1年生:女子	1.5%	-	
		中学3年生:男子	4.8%	-	
		中学3年生:女子	3.0%	-	
		高校3年生:男子	10.4%	-	
		高校3年生:女子	3.9% (2016年度)	-	
	④⑪妊娠中の喫煙をなくす		4.2% (2016年度)	3.5% (2017年度)	0% (2023年)
④⑫日常生活で受動喫煙の機会を有する者の割合の低下	行政機関	2.7% (2017年)	-	0% (2023年度)	
	医療機関	5.7% (2014年)	5.4% (2017年)	0% (2023年度)	
	家庭	11.9% (2016年)	-	3% (2023年度)	
6) 歯・口腔の健康	④⑬3歳児でむし歯のない者の割合の増加		80.1% (2016年)	80.7% (2017年)	85% (2023年度)
	④⑭12歳児の一人平均むし歯数の減少		0.9本 (2016年)	0.8本 (2017年)	0.7本 (2023年度)
	④⑮12歳児のむし歯のない者の割合の増加		65.8% (2016年)	57.5% (2017年)	73% (2023年度)
	④⑯60歳における進行した歯周炎を有する者の割合の減少		67.4% (2015年)	71.1% (2017年)	50% (2023年度)
	④⑰60歳における24歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加		79.7% (2015年)	78.0% (2017年)	80% (2023年度)
	④⑱80歳における20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加		36.1% (2016年)	-	40% (2023年度)
	④⑲60歳における咀嚼良好者の割合の増加		79.4% (2015年)	76.0% (2017年)	80% (2023年度)